

選抜の基本方針				
(1) 学力検査と調査書の記録については、学力検査を重視して選抜する。 (2) 受検生の学力到達度を適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い				…………… [500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 1 : 2)	……………	(180点)
	特別活動等の記録の得点		……………	(70点)
	その他の項目の得点		……………	(70点)
				} …… [320点]
○その他の資料	なし			
一般募集				
●第1次選抜（60%を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合計
	500点	334点	実施しない	834点
●第2次選抜（40%を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
	500点	215点	実施しない	715点
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（70点）】				
○生徒会活動				
生徒会長を評価し、得点を与える。				
○部活動等				
以下の区分を目安として、レギュラーとしての活動実績を評価し、実績に応じて得点を与える。				
レギュラーとは、該当する大会等に実際に出場した者である。なお、主催団体、予選の有無、大会規模等を考慮する。				
運動部 全国大会1位、全国大会2位、全国大会3・4位、全国大会5～8位、全国大会出場、関東大会1位、関東大会2位、関東大会3・4位、関東大会5～8位、関東大会出場、県大会1位、県大会2位、県大会3・4位、県大会5～8位、県大会出場、県選抜候補選手等、など				
文化部 全国大会1位、全国大会2位、全国大会3・4位、全国大会5～8位、全国大会出場・出展、関東大会1位、関東大会2位、関東大会3・4位、関東大会5～8位、関東大会出場・出展、県大会1位、県大会2位、県大会3・4位、県大会5～8位、県大会出場・出展、など				
【その他の項目の得点（70点）】				
○校外での活動で部活動に準じるもの				
上記部活動等の評価基準の区分を目安として、レギュラーとしての活動実績を評価し、実績に応じて得点を与える。レギュラーとは、該当する大会等に実際に出場した者である。なお、主催団体、予選の有無、大会規模等を考慮する。				
○取得資格等				
以下の資格を取得している場合、等級に応じて評価し、得点を与える。				
漢字検定2級以上（日本漢字能力検定協会認定）、英語検定2級以上（日本英語検定協会認定）、数学検定準1級以上（日本数学検定協会認定）、TOEFL (iBT) 50点以上、TOEIC 500				

点以上、珠算初段以上（日本珠算連盟認定）、囲碁4段以上（日本棋院認定）、将棋4段以上（日本将棋連盟認定）など

○その他

日本数学オリンピック（JMO）本戦出場を評価し、実績に応じて得点を与える。

※部活動等（校外での活動も含める）の実績・取得資格について、異なる競技等で実績がある、あるいは異なる分野の資格を取得している場合は、別個に評価し、得点を与える。

※部活動等（校外での活動も含める）の実績については、レギュラー（該当する大会等に実際に出場した者）のみを考慮する。

※取得資格については、認定団体を考慮する。

第2志望	なし
その他	なし

全日制 県立浦和高等学校（普通科）